

# 尾鷲市ふれあいバス利用者アンケート調査報告

平成28年 11月

## 目 次

【ふれあいバス利用者アンケート調査結果】 .....	1
（1） 調査概要.....	1
（2） 回答者の属性.....	1
（3） 利用目的と行き先.....	2
（4） 利用頻度.....	3
（5） 改善してほしいこと .....	3
（6） 自由意見.....	4

## 【ふれあいバス利用者アンケート調査結果】

### (1) 調査概要

ふれあいバス利用者を対象にアンケート調査を実施しました。アンケート回収数は114票でした。

表 調査方法等の概要

調査期間	平成28年9月16日(金) 天候：雨一時曇り
調査対象	ふれあいバス利用者
調査方法	バス車内でのヒアリング及びアンケート配布・回収
回答数	八鬼山線30票、ハラソ線26票、尾鷲地区45票、須賀利地区8票 合計109票(アンケートは全体で185票回収したが、行きと帰りで2回回答された方は、行きのみ有効として集計した)

### (2) 回答者の属性

性別では女性が約68%、年齢別では70歳代が約45%と多く、60歳以上で約68%を占めている。居住地は旧尾鷲町が最も多かった。

図 性別

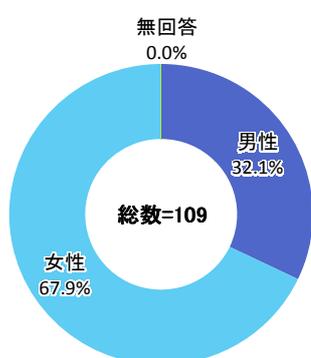


図 年齢別

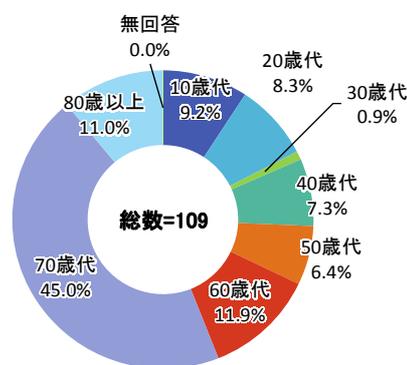
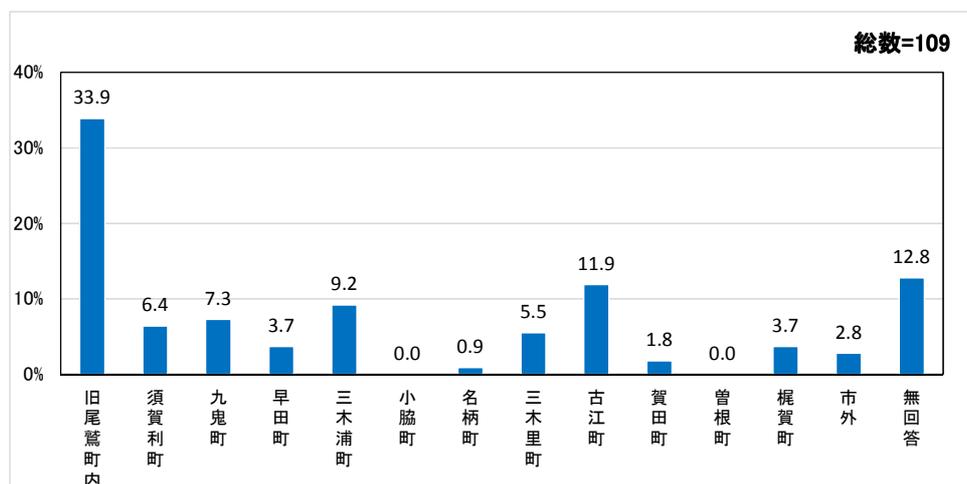


図 居住地



### (3) 利用目的と行き先

全体では、通院が約 23%、買い物が約 21%と多いですが、通勤・通学での利用も合わせて約 23%あります。特に尾鷲地区では通勤が約 29%と多くなっています。

行き先は、尾鷲総合病院、尾鷲駅が多くなっています。ハラソ線、尾鷲地区では、その他として、診療所、職場、学校が多くなっています。

図 利用目的

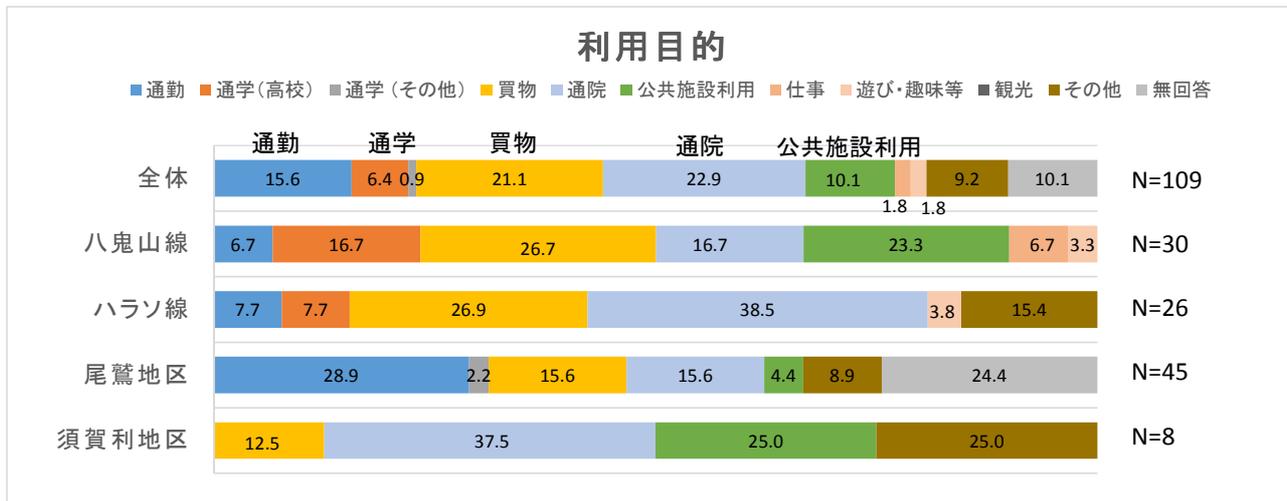


図 主な行き先

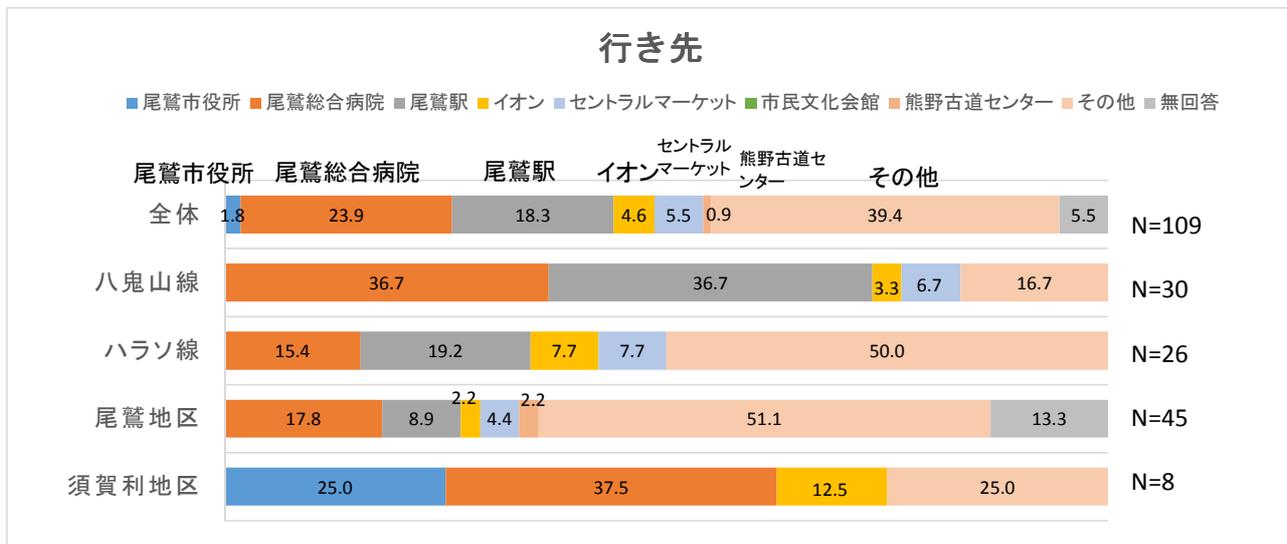


表 その他の主な行き先

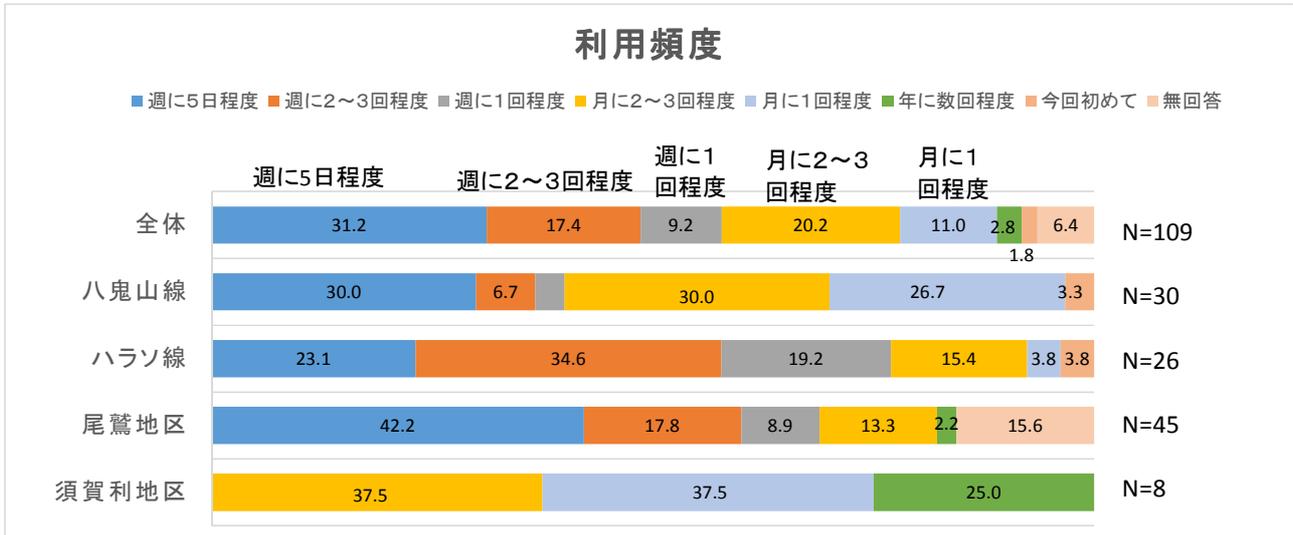
行き先	票数
尾鷲高校、学校	6
職場、会社	8
個人病院、歯医者	9
主婦の店	4

#### (4) 利用頻度

通勤や通学利用もあることから、週に5日程度が約31%と多く、週に1回以上が約58%を占めています。

なかでも、通勤利用等の多い尾鷲地区では、約42%の人が週5日程度の定期利用です。

図 利用頻度

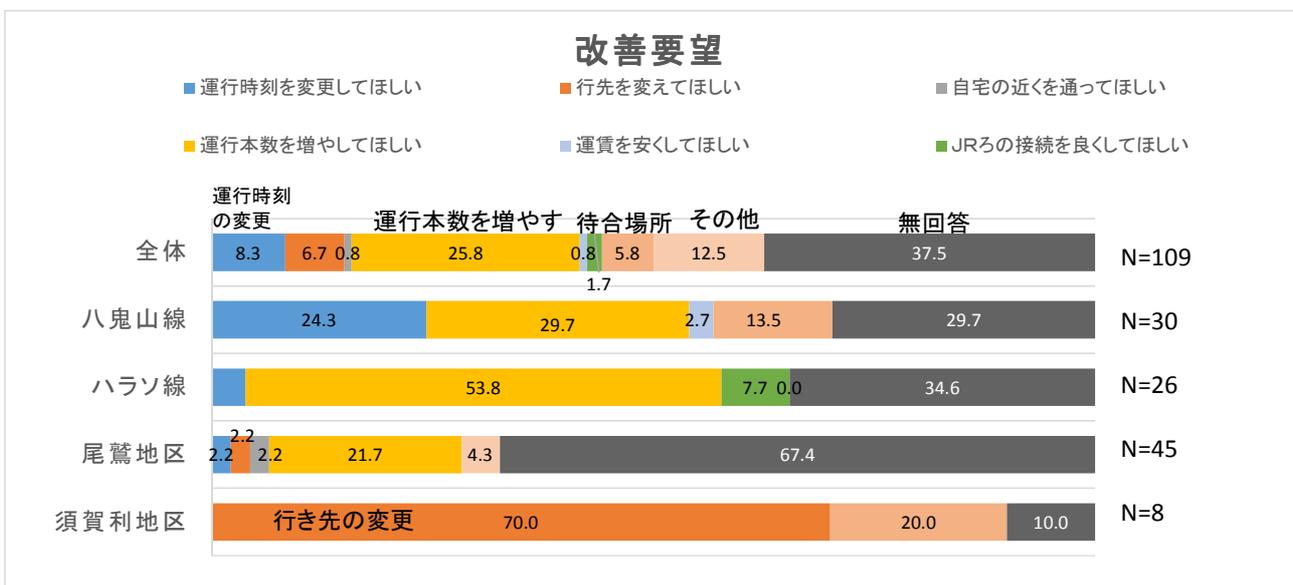


#### (5) 改善してほしいこと

全体では、運行本数の増便に対する要望が約26%と多いですが、特に改善要望のない無回答が、尾鷲地区で約67%、八鬼山線で約30%、ハラソ線で約35%もあり、満足している人が多いと思われます。

ハラソ線では半数以上の方が運行本数の増便、八鬼山線では運行時刻の変更と増便、尾鷲地区では増便の要望が多く、須賀利地区では圧倒的に行き先の変更（直通で尾鷲方面に行くことができる）が多くなっています。

図 改善要望



## (6) 自由意見

運行本数の増便についての意見が最も多く、他には、満足している、運行時刻を変更してほしいという意見が多くなっています。

表 自由意見

意見	票数
満足している。助かっている。	7
運行本数を増便してほしい。	19
運行時刻を変更してほしい。	6
バス車両を大きく。	3
停留所の設置を希望する。 バス停にベンチ等を設置してほしい。	2
バス運賃を安く。	1
クレジットカードが使えるようにしてほしい。	1
降車ボタンを設置してほしい。	1
運転を丁寧にしてほしい。	1